

2021年度 町田市立南つくし野小学校 学校経営計画・重点取組

町田市立南つくし野小学校

学校教育目標	○元気な子 ○考える子 ○思いやりのある子 ○やりとげる子
○目指す学校像	①児童一人一人の個性や可能性を伸ばし、自立と共生の基礎を培う学校 ②保護者・地域に信頼される、安全で挨拶あふれる学校 ③教職員が一致団結、一人一人が力を発揮する笑顔と活力のあふれる学校
○目指す児童・生徒像	①健康で安全な生活を実践し、体力の向上に努めるたくましい子 ②みんなと協力し、自ら学び、伝える力を高め、確かな学力を身に付ける子 ③人間の多様性を認め合い、思いやりのある豊かな心と行動力をもつ子 ④未来への夢や目標をもち、その実現に向けて努力し続ける子
○目指す教師像	「全教職員で、全児童を育てる」をモットーに ①子供を信じ、子供と心通わせ、子供と信頼関係を築いていく、子供の成長のために資質向上に努める教師 ②学校教育目標の達成を目指した教育活動を、共通認識・共通理解のもと日々実践する教師 ③家庭・地域との連携を深め、学校との信頼関係を高める教師

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	成果指標
社会に開かれた教育課程の実現	目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。	タイムリーで積極的な情報発信を、その形態を工夫しながら多様に展開する。	ホームページ、学級だより、クラスルームなど多様な手段を活用して、家庭や地域に情報発信を安定したペースで行う。 コロナ禍であっても可能な形で学校公開の形態を工夫・追究し、チャレンジ精神をもって実施する。	4 HP・学級だより等での週に1回以上の情報発信 3 HP・学級だより等での月に3回以上の情報発信 2 HP・学級だより等での月に2回以上の情報発信 1 HP・学級だより等での情報発信が月に2回未満 4 昨年度よりも公開の機会を2倍以上にする 3 昨年度よりも公開の機会を1.5倍以上にする 2 昨年度よりも公開の機会を少しでも増加させる 1 公開の機会が昨年と同等、それ以下となる	4 保護者アンケート11の肯定的評価が90%以上 3 保護者アンケート11の肯定的評価が80%以上 2 保護者アンケート11の肯定的評価が70%以上 1 保護者アンケート11の肯定的評価が70%未満 4 保護者アンケート12の肯定的評価が90%以上 3 保護者アンケート12の肯定的評価が80%以上 2 保護者アンケート12の肯定的評価が70%以上 1 保護者アンケート12の肯定的評価が70%未満
		家庭との連携をよりいっそう強化する。	Chromebookを用いた家庭学習の仕方を紹介し、学校と家庭とが共通認識を持って家庭学習に取り組めるようにする。 保護者への連絡・相談を、誠実かつ細やかに、できることはその日に解決するなど迅速に対応する。	4 90%以上の家庭と連携して実施 3 80%以上の家庭と連携して実施 2 70%以上の家庭と連携して実施 1 連携して実施できた家庭が70%未満 4 90%以上の案件で実施 3 80%以上の案件で実施 2 70%以上の案件で実施 1 実施できた案件が70%未満	4 保護者アンケート2の肯定的評価が90%以上 3 保護者アンケート2の肯定的評価が80%以上 2 保護者アンケート2の肯定的評価が70%以上 1 保護者アンケート2の肯定的評価が70%未満 4 本件内容での学校への苦情が月に1件以内 3 本件内容での学校への苦情が月に3件以内 2 本件内容での学校への苦情が月に5件以内 1 本件内容での学校への苦情が月に5件を超える
確かな学力の育成	授業改善を進め、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等の育成とともに、主体的・対話的で深い学びを実現する。	子供が「わかる授業・楽しい授業」を創造し、実践する。	「学習の5つの約束」を徹底することで、学習に向かう基本的な姿勢を身に付けさせる。 町田市研究指定校として、担任が1人、またはT1としての外国語・外国語活動のわかりやすい授業を実施する。	4 90%以上の授業で実施 3 80%以上の授業で実施 2 70%以上の授業で実施 1 授業での実施が70%未満 4 90%以上の授業で実施 3 80%以上の授業で実施 2 70%以上の授業で実施 1 授業での実施が70%未満	4 保護者アンケート1の肯定的評価が90%以上 3 保護者アンケート1の肯定的評価が80%以上 2 保護者アンケート1の肯定的評価が70%以上 1 保護者アンケート1の肯定的評価が70%未満 4 児童アンケートで児童の満足率が90%以上 3 児童アンケートで児童の満足率が80%以上 2 児童アンケートで児童の満足率が70%以上 1 児童アンケートで児童の満足率が70%未満
		児童の学習への意欲・関心を高め、主体的に学び続ける児童を育成する。	ICT機器やGoogle for Educationを活用して、児童の意欲を高めたり、個別最適な学習が進められる工夫をし、知識を定着させる。 町田市スタンダード授業改善シートに基づいた授業改善に努め、授業技術をスキルアップする。	4 教員自身が立てた取組目標をほぼ100%達成 3 教員自身が立てた取組目標を80%達成 2 教員自身が立てた取組目標を60%達成 1 自身が立てた取組目標の達成率が60%未満 4 すべての教員が意識を持って取り組む 3 90%以上の教員が意識を持って取り組む 2 80%以上の教員が意識を持って取り組む 1 意識を持って取り組む教員が80%未満	4 児童アンケートで児童の満足率が90%以上 3 児童アンケートで児童の満足率が80%以上 2 児童アンケートで児童の満足率が70%以上 1 児童アンケートで児童の満足率が70%未満
豊かな心の涵養	多様性を尊重し、自分と共に他者を大切にす意識・意欲・態度を育てる。	様々な場面での他者理解と自己理解を通して、一人一人の自己肯定感を伸張する。	道徳の授業力を向上させる。特に、「自分を振り返る」時間を重視し、確実に取り組む。 いじめの見逃しをゼロにし、早期発見・早期解決を行う。	4 90%以上の授業で実施 3 80%以上の授業で実施 2 70%以上の授業で実施 1 授業での実施が70%未満 4 すべてのいじめに対して迅速に指導実施 3 90%以上のいじめに対して迅速に指導実施 2 80%以上のいじめに対して迅速に指導実施 1 80%未満のいじめにしか迅速に指導実施できず	4 90%以上の児童がねらいに沿った振り返りを実施 3 80%以上の児童がねらいに沿った振り返りを実施 2 70%以上の児童がねらいに沿った振り返りを実施 1 ねらいに沿った振り返りを実施する児童が70%未満 4 児童アンケートで児童の満足率が90%以上 3 児童アンケートで児童の満足率が80%以上 2 児童アンケートで児童の満足率が70%以上 1 児童アンケートで児童の満足率が70%未満
		挨拶や読書の習慣化を通して、社会生活の基礎スキルや多様性を尊重する心を養う。	教師自ら率先して挨拶し、将来の社会人としての基礎、よりよい人間関係を構築する基礎作りとして、挨拶の習慣化を徹底する。 読書タイムや本に親しむ時間を増やし、児童の読書意欲を高め、読書量を増やす。	4 毎日自ら率先して挨拶をし児童を啓発 3 ほぼ毎日自ら率先して挨拶をし児童を啓発 2 自ら挨拶は行うが児童の啓発までには至らない 1 自らの挨拶が不十分で児童の啓発に至らない 4 読書態度が向上するまで確実に取り組んだ 3 所定の読書時間を確保し取り組みませた 2 所定の時間の確保ができないことが2割以内であった 1 所定の時間の確保ができないことが2割以上あった	4 保護者アンケート6の肯定的評価が90%以上 3 保護者アンケート6の肯定的評価が80%以上 2 保護者アンケート6の肯定的評価が70%以上 1 保護者アンケート6の肯定的評価が70%未満 4 保護者アンケート3の肯定的評価が70%以上 3 保護者アンケート3の肯定的評価が60%以上 2 保護者アンケート3の肯定的評価が50%以上 1 保護者アンケート3の肯定的評価が50%未満
健やかな体の育成	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図り、基礎体力を向上させる。	体力テストの結果を生かして体育科授業の工夫・充実を図り、体育旬間の活用と合わせて基礎体力を向上させる。 担任・養護教諭・栄養士が協働し、家庭と連携した健康教育と食育を推進する。	4 90%以上の指導場面で意識して実施 3 80%以上の指導場面で意識して実施 2 70%以上の指導場面で意識して実施 1 70%未満の指導場面でしか意識して実施できず 4 週に1度以上、関心を高める指導を実施 3 月に2度以上、関心を高める指導を実施 2 月に1度以上、関心を高める指導を実施 1 月に1度未満しか関心を高める指導を実施せず	4 児童アンケートと体力テストで児童の達成率が90%以上 3 児童アンケートと体力テストで児童の達成率が80%以上 2 児童アンケートと体力テストで児童の達成率が70%以上 1 児童アンケートと体力テストで児童の達成率が70%未満 4 特設した保護者アンケートで肯定的評価が90%以上 3 特設した保護者アンケートの肯定的評価が80%以上 2 特設した保護者アンケートの肯定的評価が70%以上 1 特設した保護者アンケートの肯定的評価が70%未満
		校内の安全な生活環境を整え、安全教育の工夫・徹底し、危機管理体制を確立する。	学校のきまり(ルール)やネットマナーの指導を周知し、それを守った安全な生活を送るようにする。 コロナウィルス感染症、地震・風水害などの自然災害への対策など、危機管理情報を校内で共有する。	4 毎日、定着を図る指導を実施 3 週に2回は、定着を図る指導を実施 2 週に1回は、定着を図る指導を実施 1 定着を図る指導の実施は、週に1回未満 4 90%以上の必要情報に対して実施 3 80%以上の必要情報に対して実施 2 70%以上の必要情報に対して実施 1 70%未満の必要情報に対してしか実施できず	4 保護者アンケート5や8の肯定的評価が90%以上 3 保護者アンケート5や8の肯定的評価が80%以上 2 保護者アンケート5や8の肯定的評価が70%以上 1 保護者アンケート5や8の肯定的評価が70%未満 4 必要な情報の90%以上を共有 3 必要な情報の80%以上を共有 2 必要な情報の70%以上を共有 1 必要な情報の70%未満しか共有できず